

令和3年度

事業報告書

公益財団法人北九州市芸術文化振興財団

令和3年度事業実績

《 総 括 》

本財団は、市民の芸術文化活動の振興に関する事業を行うと共に、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保護等を行い、文化の薫るまちづくりと市民の豊かな芸術文化の創造に寄与することを目的としている。

令和3年度も、引き続き北九州市より指定管理者の指定（期間：平成31年4月1日から令和6年3月31日）を受け、北九州市の文化拠点「北九州芸術劇場」、全国的にも優れた音響効果を誇る音楽専用ホール「響ホール」、市民の芸術文化活動支援施設「大手町練習場」の3つの芸術文化施設等の管理運営を行っている。また、これらの施設を活用し市民が優れた芸術文化に接する機会や市民の文化活動の場を提供する等、市域の芸術文化活動の振興に取り組んでいる。

まず、舞台芸術の振興では、「北九州芸術劇場」を中心に「創る」「育つ」「観る」「支える」をコンセプトに、オリジナルの舞台芸術作品の制作・上演による全国への発信、舞台芸術の手法を使った人材育成や教育普及事業の実施、芸術性あふれる優れた公演を市民に幅広く提供するなど多様な事業を行った。

令和3年度は、開館翌年から実施し17回目でファイナルを迎えた、合唱物語「わたしの青い鳥2021」、北九州芸術劇場＋市民共同創作リーディング「Re：北九州の記憶」のほか、令和元年度に新型コロナウイルス感染拡大により一部中止となった、北九州芸術劇場クリエイション・シリーズ「まつわる紐、ほどけば風」の延期公演等の創造事業4件、劇場オープンより継続している小・中・特別支援学校の生徒を対象とする学校アウトリーチ「キタQアーティストふれあいプログラム」、地域で活動する多様な領域の団体・機関などとの協働事業「ひとまち＋アーツ協働事業」（令和3年度は東アジア文化都市関連事業として実施）、大学生をターゲットに実施した「大学演劇ラボ」等の学芸事業9件、山海塾「かがみの隠喩の彼方へーかげみ」リ・クリエーション、「近松心中物語」、「ザ・ドクター」、ナイロン100℃ 47th SESSION「イモンドの勝負」等公演事業10件、関係団体との提携で様々なジャンルを公演する提携・協力事業9件を実施した。（上記以外に計画していた学芸事業1件、公演事業3件が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公演中止）

次に、音楽文化の振興では「響ホール」を中心に「創る」「育つ」「聴く」「支える」「つながる」をコンセプトとし、音楽専用ホールとしての特性を生かした質の高い音楽鑑賞の機会の提供、音楽の手法を用いた人材育成・教育普及事業の実施及び地域の音楽文化の担い手の育成・継承、オリジナルコンサートの制作・公演を行うなど多様な事業を行った。

令和3年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染の影響は大きかったが、感染対策を徹底しながら、「響ホールリサイタルシリーズ」と銘打ったコンサートや市民センター・小学校等を訪問する地域訪問コンサート、ワンコイン・コンサートを実施し、響ホールの認知度向上を図るとともに新たな観客層へのアプローチを行った。育成事業としては、情操豊かな子どもたちの育成のための「北九州市少年少女合唱団」と「北九州市ジュニアオーケストラ」の運営等を行った。

2021北九州国際音楽祭は、海外オーケストラ公演の実施を入国規制により断念するなど、新型コロナウイルス感染拡大による影響はあったものの、昨年にも引き続き、東アジア文化都市の連携事業と位置づけて開催。日本舞踊、筑前琵琶、能楽の邦楽の名匠・俊英が一同に会した邦楽の名匠による特別演奏会や日中韓の歌を披露する合唱コンサートなど、東アジアを意識した多彩な公演に加えて、教育プログラムや市民企画事業なども行い、充実したプログラムで実施することができた。

また、情報提供事業としては、芸術文化情報センターの運営や文化情報誌「CulCul・かるかる」、公演情報誌「情報誌Q」を刊行し、市内の芸術文化活動の周知及び公演情報の提供を行った。

その他、埋蔵文化財に関する発掘調査及び保存、調査研究や報告書刊行の事業と埋蔵文化財センターの維持管理等を北九州市などから受託しており、令和3年度の発掘調査等については、発掘9件・整理9件、合計18件の事業を実施した。

《 I 文化創造事業の実施 》

1 舞台芸術の振興

(1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を制作し、公演を実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
【東アジア文化都市連携事業】 北九州芸術劇場プロデュース／市民参加企画 合唱物語「わたしの青い鳥2021」	[コーラス・ワークショップ] 北九州芸術劇場大ホール ほか 5月14日(金) ～7月3日(土) 全14回 [公演] 北九州芸術劇場中劇場 7月4日(日) 1公演	市民参加型創造事業。メーテルリンクの「青い鳥」を原作にオリジナルの詞と曲をつけ、市民参加の合唱と朗読、インタビューで綴る。平成16年度から続いて17回目の開催。ラストステージの今回は、東アジアからの留学生等にも「合唱」への参加を募り、より国際色豊かな催しを目指した。(公演及びコーラス・ワークショップは令和2年度事業の延期実施) 【合唱】市民の皆さん 【作曲】長生淳 【作詞・ナレーション】能祖将夫 【指揮】樋本英一 【ソプラノ】伊藤晴(藤原歌劇団) 【ピアノ】白石光隆	[コーラス・ワークショップ] 53 [公演] 273
北九州芸術劇場 クリエイション・シリーズ 「まつわる紐、ほどけば風」	[公演] 北九州芸術劇場小劇場 2月17日(木) ～20日(日) 5公演 [配信] 外部サイトにて生配信 2月19日(土) 【アーカイブ期間】 2月19日(土) ～25日(金)	劇場とアーティストが2年間タッグを組み、1年かけて地域の人々や表現者との交流などを行いながら時間をかけて『地域』を知り、2年目に劇場オリジナル作品を創作、上演した。 (令和元年度事業の延期実施) 【作・演出】岩崎正裕(劇団太陽族)	[公演] 344 [配信] 100回 (再生回数)
北九州芸術劇場＋市民共同創作リーディング 「Re:北九州の記憶」	[取材・調査] 6月～ [戯曲講座] 7月～11月 全8回 [関連企画] ①八幡図書館連携企画 「戯曲をよむ、記憶をよむ」 10月 3日(日) 17日(日) 11月 7日(日) 14日(日) 全8回 ②「戯曲を読み深める講座」 12月16日(木) ～20日(月) 全5回 [リーディング公演] 北九州芸術劇場小劇場 3月5日(土)～7日(月) 3公演	平成24年度からはじまり、10周年目を迎えた事業。北九州地域に暮らす人の歴史(記憶)を「北九州の歴史」として振り返り、未来へ継承することを目的に実施。令和3年度は、地域の若手劇作家が高齢者にインタビューを行い、作成した戯曲をリーディングとして上演。また関連企画も実施した。 【構成・演出】 内藤裕敬(南河内万歳一座)	[戯曲講座] 22 [関連企画] ① 33 ② 62 [リーディング公演] 307

【東アジア文化都市 連携事業】 令和2年度 創造事業 「詩、踊る」関連企画 詩×演劇 「炎える母」	[リーディング公演] 北九州市立文学館 1 F 交流ひろば 11月27日(土) 1公演	令和2年度11月、東アジア文化都市北九州の文学事業の一環として実施した「詩」×「身体表現」による作品創造「詩、踊る」の題材となった3作品のうち、宗左近の「炎える母」をリーディング作品として上演した。 【詩】宗左近「炎える母」 【演出】守田慎之介（演劇関係いすと校舎）	55
---	--	---	----

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
【東アジア文化都市 連携事業】 ひとまち+アーツ 協働事業	[YELL 若者応援芸術プログラム] 北九州芸術劇場創造工房 7月21日(水) 10月6日(水) 11月17日(水) 12月15日(水) 1月14日(金) 19日(水) 21日(金) [北九州 YMCA 学院 田村一行舞踏ワークショップ] 北九州 YMCA 学院 10月23日(土)	芸術分野以外の施設や団体と協働し、アーティストや舞台芸術の持つ想像力・創造性を活かして長期的なビジョンを互いに共有しながら、地域の問題解決を目指し、人と街の新たな魅力を引き出す。令和3年度は、就労支援機関との協働のほか、新たに外国人留学生への取組みを開始し、児童養護施設へのリサーチを行った。	[YELL] 9 [YMCA] 16
高校生〔的〕シアター	北九州芸術劇場創造工房及び小劇場 [戯曲講座] 6月～7月 全3回 [演劇創作体験講習] 8月2日(月)～4日(水) →中止 [テクニカル体験講習(モギテク)] 8月21日(土) ～22日(日) →中止 [代替企画] 演劇相談室映像撮影 劇場公式 YouTube チャンネルでの限定公開 8月11日(水) [土田英生演劇ワークショップ] ①一般WS 1月8日(土) ②高校生〔的〕WS 1月9日(日) [チケット優待] 通年	北九州地域の高校生に演劇を体験(ワークショップ・観賞)してもらい、未来の演劇人や観客の創出、さらには市内高校演劇部のレベルアップを図る。令和3年度は戯曲講座、テクニカル演劇相談室(YouTube 限定公開)、演劇ワークショップ、チケット優待等を実施した。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、[戯曲講座]一部と[演劇創作体験講習][モギテク]を中止	[戯曲講座] 5 [演劇相談室] 147回 (再生回数) [ワークショップ] ①24 ②7

キタQアーティスト ふれあいプログラム	【講師】守田慎之介 北九州子どもの村中学校 7月7日（水） ～8日（木） 河内小学校 10月18日（月） ～19日（火） 横代小学校 10月25日（月） ～27日（水） 天籟寺小学校 11月1日（月）、 10日（水） すがお小学校 11月15日（月） ～16日（火）	第一線で活躍するアーティストによる小・中学校・特別支援学校等でのアウトリーチ。未来を担う子どもたちがアーティストとふれあう機会を作ること、想像力や表現力を育み、創造性や個性を伸ばす手助けとなることを目的に実施した。	[守田慎之介] 95
	【講師】有門正太郎 大原小学校 1月17日（月） ～18日（火）		[有門正太郎] 19
	【講師】中村蓉 若園小学校 11月9日（火） ～10日（水） 中井小学校 2月14日（月） ～16日（水）		[中村蓉] 65
	【講師】セレノグラフィカ 小倉北特別支援学校中学部 12月13日（月） ～14日（火） 小倉北特別支援学校小学部 12月15日（水） ～16日（木） 門司総合特別支援学校 1月19日（水）、 21日（金）		[セレノグラフィカ] 64
	【講師】太めパフォーマン ス 白野江小学校 6月30日（水） 二島小学校 1月21日（金）		[太めパフォーマン ス] 56
	【講師】 守田慎之介（劇作家、演出家） 有門正太郎（俳優、演出家） 中村蓉（振付家、ダンサー） セレノグラフィカ （隅地茉歩・阿比留修一/ダンスカンパニー） 太めパフォーマンス（ダンスカンパニー）		

夏休み！子どもの 劇場体験２０２１ ～職業体験編	北九州芸術劇場小劇場 ８月１０日（火） ～１４日（土） →中止	作品創りを行う当劇場が持つ想像力や創造性を活かし、テクニカルスタッフを中心とした「職業体験」プログラム。学校では体験することが出来ない劇場ならではの様々な体験を通し、劇場や芸術文化に親しみを持ってもらうことを目的とする。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止
Dance Dive ～ワークショップ編～	[中村蓉 ダンスワークショップ] 北九州芸術劇場小劇場 ①ステップアップ！ダンスWS ９月１７日（金） ②あなたもわたしもレッツダンス！WS ９月１８日（土） [松岡大 ダンスワークショップ] 北九州芸術劇場創造工房 ①からだを心と繋ぐダンスWS １２月５日（日） ②非言語コミュニケーションは面白い！身体表現を探るWS １２月５日（日）	令和元年度まで行ってきたダンスダイブウィークを通じて育んだダンスの輪をさらに広げるべく、令和３年度は親子、ダンサー、大学生など、様々な対象に向けたワークショップを実施し、広くダンスに触れてもらえる機会を提供した。	[中村蓉] ① ４ ② 14 [松岡大] ① 12 ② ５
大学演劇ラボ	北九州芸術劇場創造工房 [オリエンテーション] １０月１３日（水） [戯曲講座] １０月２５日（月） [俳優のためのワークショップ] １１月～１２月 [本格的戯曲講座] １１月～１２月 全８回 [舞台技術講座] １月 ７日（金） １２日（水） １９日（水） [創作] ３月７日（月） ～１３日（日） [公演] →中止 [配信] 劇場公式 YouTube チャンネルでの動画配信 撮影：３月１３日（日） 配信：３月２７日（日）～	これまで実施してきたシアターラボ企画を、令和３年度は大学生をターゲットに実施。高校演劇を卒業し、地元大学に進学した人材が飛躍できる場を提供するとともに「大学演劇」そのものの活性化に繋げ、地域演劇人の継続的な発掘と育成を目指し、戯曲講座、俳優のためのワークショップ、舞台技術講座等各種講座に加え、参加者による演劇創作を実施した。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため発表公演中止	[オリエンテーション] 12 [戯曲講座] 10 [俳優ワークショップ] 12 [本格的戯曲講座] 9 [舞台技術講座] 12 [創作] 12 [配信] 570 回 (再生回数)

公共ホール現代ダンス活性化事業 (Aプログラム)	[アウトリーチ] 東郷中学校 11月18日(木) ～19日(金) [ワークショップ] 北九州芸術劇場小劇場 11月20日(土)	中学生へ向けたアウトリーチ、様々なジャンルの表現者に向けたワークショップを実施し、ダンスに対する理解を深めてもらう機会とした。 (一財)地域創造・公共ホール現代ダンス活性化事業令和2年度事業の延期実施) 【講師】藤田善宏 (振付家・演出家・ダンサー・デザイナー)	[アウトリーチ] 47 [ワークショップ] 7
劇場塾2021 舞台技術セミナー ～今そしてこれからの創造～	北九州芸術劇場大ホール 3月18日(金)	これからの地域文化振興を担う人材の育成や、人的ネットワークの形成を目的とした研修事業。令和3年度は、北九州芸術劇場×九州大学大学院芸術工学研究院×ヒビノ株式会社による共同企画として、舞台芸術に携わるテクニカルスタッフ等を対象とした講座を実施した。	68
演カツ!!2021	北九州芸術劇場創造工房 [語り朗読「どんどはれ」] 6月、7月 [太めパフォーマンス] 7月 [ブルーエゴナク] 8月、9月 [九州アクターズクラブ] 10月 [飛ぶ劇場] 10月、11月 [【関連企画】ぶらり♪まちなか劇さんぽ2021] 枝光本町商店街アイアンシアター 5月29日(土)～30(日)	地域舞台人の新たな表現活動への取り組みや様々な知識・ノウハウの獲得をサポートするため、創造工房内稽古場の活用やまちなかでの表現活動支援など地域の表現者のための創造環境支援を行った。	[語り朗読「どんどはれ」] 13 [太めパフォーマンス] 2 [ブルーエゴナク] 7 [九州アクターズクラブ] 7 [飛ぶ劇場] 15 [ぶらり♪まちなか劇さんぽ] 207
市民・劇場文化サポーター育成事業	北九州芸術劇場創造工房ほか 4月～2月 全8回	劇場文化サポーターを“劇場文化を応援する人たち”と位置づけ、市民がさまざまに劇場と関わりを結び、その活動がサポーターの生きがいや誇りに繋がること、さらに劇場や劇場文化への愛着を育み、その輪を身近な人たちに広げることを目的に実施した。 ①劇場支援活動(情報発信、事業サポート等) ②劇場・舞台芸術全般に関する講座の実施 ③劇場事業に関する勉強会等の実施(定期ミーティング等)	13

(3) 公演事業

市民に、演劇やダンスを中心に多彩で良質な舞台芸術を提供した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
イデビアン・クルー 新作公演 「義務」	北九州芸術劇場中劇場 4月9日(金) 1公演	振付家・井手茂太が率いるダンスカンパニー、イデビアン・クルーの新作公演。北九州では8年ぶりの上演。 【振付・演出】井手茂太	188
山海塾 「かがみの隠喩の彼方へーかげみ」 リ・クリエーション	北九州芸術劇場中劇場 5月16日(日) 1公演	世界各国で高い評価を得ている舞踏カンパニー、山海塾のレパトリー作品。2000年にパリで初演され、平成25年度に当劇場でも上演した公演を、リ・クリエーションにより上演した。 【演出・振付・デザイン】天児牛大	281
セレノグラフィカ ダンス公演 「無言歌〜カラダとウタウ〜」	北九州芸術劇場小劇場 6月26日(土) ～27日(日) 2公演	平成9年に結成され、関西を拠点に、国内外を問わず幅広く活動を展開するダンスカンパニーによる新作公演を上演した。 【振付・構成】隅地茉歩 【演出・出演】セレノグラフィカ(隅地茉歩・阿比留修一)	123
「劇トツ×20分」 2021	北九州芸術劇場小劇場 7月18日(日) 1公演	九州各地で活躍する演劇人が集まる場として、平成24年度から実施。地域の演劇人の人材育成やムーブメント創出を目的とする。令和3年度は、「劇トツ×20分」2019の優勝劇団(劇団言魂)など、令和2年度に出場予定だった5劇団が出場し、短編の演劇作品(20分以内、登場人物3人まで)を連続上演した。審査員と観客の投票により優勝は万能グローブ ガラパゴスダイナモスとなった。 (令和2年度事業の延期実施)	112
「かがみ まど とびら」	北九州芸術劇場小劇場 7月27日(火) 2公演	日本の現代演劇をリードする若き才能、藤田貴大(マームとジブシー)による、子どもから大人まで一緒に楽しめる演劇作品を上演した。 【作・演出】藤田貴大	145
ラッパ屋 第46回 公演 「コメンテーターズ」	北九州芸術劇場中劇場 7月31日(土) 1公演	普通にまじめに一生懸命に生きる男女の日常を描き、幅広い層から支持を集める人気劇団、ラッパ屋の新作公演を上演した。 【作・演出】鈴木聡	286

「Le Fils 息子」	北九州芸術劇場中劇場 9月17日（金） ～19日（日） 4公演	2018年パリで初演され、フランス最高位の演劇賞・モリエール賞新人賞など数々の賞を受賞。2019年に英国ウエストエンドでも上演された注目作を上演した。 【作】フロリアン・ゼレール 【演出】ラディスラス・ショラー 【出演】岡本圭一、若村麻由美、岡本健一 ほか	996
「近松心中物語」	北九州芸術劇場中劇場 9月25日（土） ～26日（日） 3公演	近松門左衛門「冥途の飛脚」など人形浄瑠璃をベースに書き下ろされ、上演1,000ステージを超える名作を長塚圭史演出により上演した。 【作】秋元松代 【演出】長塚圭史 【出演】田中哲司、松田龍平、笹本玲奈、石橋静河 ほか	1,223
「ザ・ドクター」	北九州芸術劇場大ホール 12月25日（土） ～26日（日） 2公演	2019年に英国で初演され、数々の演劇賞を受賞した話題作を、栗山民也の演出により上演した。 【作】ロバート・アイク 【演出】栗山民也 【出演】大竹しのぶ ほか	1,174
ナイロン 100℃ 47th SESSION 「イモンドの勝負」	北九州芸術劇場中劇場 12月25日（土） ～26日（日） 3公演	ケラリーノ・サンドロヴィッチ率いる人気劇団の約3年ぶりの新作公演を上演した。 【作・演出】ケラリーノ・サンドロヴィッチ	1,067
大人も一緒に子ども たちの劇場シリーズ 2021 —海外編— 「ダルレの話」	北九州芸術劇場小劇場 1月15日（土） ～16日（日） 2公演 →中止	国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわとの連携により、小さな子どもから大人まで楽しめる、世界の選りすぐり作品を上演する企画。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止
オハッド・ナハリ ／バットシェバ舞踊 団 「HORA」	[公演] 北九州芸術劇場大ホール 1月26日（水） 1公演 →中止 [ワークショップ] 北九州芸術劇場創造工房 →中止	イスラエルを拠点に世界的に活躍する現代ダンスの舞踊団。年間約250公演を行い、約10万人の観客を迎える。世界的振付家で、同舞踊団の芸術監督を務めるオハッド・ナハリ振付による作品。 【振付】オハッド・ナハリ ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止
ウィリアム・フォー サイス 「THREE QUIET DUETS」	北九州芸術劇場大ホール 2月12日（土） 1公演 →中止	過去、フランクフルト・バレエ団など著名バレエ団の作品を数多く手掛け、バレエ、コンテンポラリー・ダンス界を代表する振付家、ウィリアム・フォーサイスの作品。 【振付】ウィリアム・フォーサイス ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止

(4) 提携・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業連携等により、様々なジャンルの事業を実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
「劇トツ×20分」 2019優勝公演 劇団言魂 「こえの聴こえる」	北九州芸術劇場小劇場 4月24日(土) ～25日(日) 3公演	北九州で生まれた若手劇団が「劇トツ×20分」2019での優勝を経て、小劇場での公演を実施した。 (令和2年度事業の延期実施) 【作・演出】山口大器	237
イキウメ 「外の道」	北九州芸術劇場中劇場 7月11日(日) 1公演	日常の隣に潜む異界を超常的な世界観で描き、空間・時間を継ぎ目なく編集する演出を特徴とする劇団「イキウメ」による新作公演を上演した。(令和2年度事業の延期実施) 【作・演出】前川知大	362
ブルーエゴナク 「眺め」	北九州芸術劇場小劇場 10月1日(金) ～3日(日) 4公演	北九州を拠点に、全国へ活動を広げる若手劇団の公演を実施した。 (令和2年度事業の延期実施) 【作・演出】穴迫信一	229
蜷川幸雄 七回忌追悼公演 「ムサシ」	北九州芸術劇場大ホール 10月15日(金) ～17日(日) 3公演	劇作家・井上ひさし書き下ろし、蜷川幸雄演出で平成21年に初演。その後海外各地でも上演され大好評を博した作品を、新たに吉田鋼太郎を演出に迎え上演した。 【作】井上ひさし 【オリジナル演出】蜷川幸雄 【演出】吉田鋼太郎	3,380
飛ぶ劇場 vol.43 「ジエンド オブ エイジア」	北九州芸術劇場小劇場 11月5日(金) ～7日(日) 4公演	北九州を拠点に活動する人気劇団による公演。ヒマラヤの山小屋で起こる、ある一夜の物語を描いた。 【作・演出】泊篤志	392
【協力公演】 「ロッキー・ホラー・ ショー」	北九州芸術劇場大ホール 2月4日(金) ～6日(日) 3公演	舞台初演から50年を迎えるロックミュージカルの金字塔を古田新太主演で上演した。 【作】リチャード・オブライエン 【演出】河原雅彦 【出演】古田新太、小池徹平、ISSAほか	2,432
MONO第49回公演 「悪いのは私じゃない」	北九州芸術劇場小劇場 2月26日(土) ～27日(日) 3公演	京都を拠点に活動し、軽妙な笑いの中に、時に社会的な、時に個人的な問題を巧みに織り込む会話劇で人気の劇団MONOによる、2年ぶりの北九州公演を実施した。 【作・演出】土田英生	263

【協力公演】 中村勘九郎 中村七之助 春暁特別公演 2022	北九州芸術劇場大ホール 3月26日（土） 2公演	中村勘九郎、中村七之助を中心に、中村一門が毎年行う全国巡業公演、春暁特別公演。平成17年より毎年欠かさず行われている公演を北九州芸術劇場でも上演した。 【出演】 中村勘九郎、中村七之助ほか	2,381
【協力事業】 康本雅子＋池上恵一 「ダンスと性教育のワークショップ」	北九州芸術劇場稽古場 3月26日（土） ～27日（日） 3回実施	ダンサー・康本雅子が令和元年より自主企画としてスタートした性教育ワークショップが、ダンスと性教育の3本立てで北九州に初登場した。 【講師】 康本雅子、池上恵一	20

（５）支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスを行い、市民の文化活動を支援するほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業を実施した。

とりわけ令和3年度は、市内団体が企画する「東アジア文化都市」関連事業を「協力事業」として位置付け、施設利用の優先確保、広報支援、チケット販売支援等を行った（令和3年度に市から採択された事業についても支援）。

事業名	場所・時期・内容等
大学演劇ラボ ＜再掲＞	（２）学芸事業 参照
演カツ！！2021 ＜再掲＞	（２）学芸事業 参照
「劇トツ×20分」2021 ＜再掲＞	（３）公演事業 参照
劇団言魂「こえの聴こえる」 ＜再掲＞	（４）提携・協力事業 参照
ブルーエゴナク「眺め」 ＜再掲＞	（４）提携・協力事業 参照
飛ぶ劇場 vol.43「ジ エンド オブ エイジア」 ＜再掲＞	（４）提携・協力事業 参照
「東アジア文化都市」関連事業 支援	北九州芸術劇場 大ホール、中劇場、小劇場 4月～12月 ①夢追いジャズコンサート ②前進座創立九十周年特別公演 ③うたのコンサート ④親子で楽しむ落語会 ⑤2021朝韓中日文化芸術公演「チャンチ」 市内団体が企画し北九州芸術劇場で実施する「東アジア文化都市関連事業」の舞台芸術公演について広報等で協力し、団体の活動支援、「東アジア文化都市」の盛り上げに寄与した。

(6) 地域文化振興事業（受託事業）

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するため、公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
第51回 北九州市ファミリー 劇場 —角笛シルエット 劇場—	各市民会館（門司・戸畑）、 黒崎ひびしんホール、 北九州芸術劇場大ホール 5月18日（火） ～25日（火） 7公演 →中止	劇団角笛による子ども向けシルエット劇。幼い頃から舞台芸術に親しんでもらうため、幼児・親子が楽しめる良質な観劇の機会を提供する。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館大ホール 3月6日（日） 2公演	ユネスコ世界無形文化遺産に登録された日本の伝統芸能「文楽」の公演を実施した。	638

2 音楽文化の振興

市民に、より良質な芸術文化を提供するため、財団が管理する響ホールを中心として積極的な事業を展開し、芸術文化の振興に寄与した。

(1) 響ホール事業

ア 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施した。

事業名	時期・場所等	内容等	入場者数(人)
【東アジア文化都市連携事業】 響ホールフェスティバル 2021	[本公演] 響ホール 6月12日(土) ～13日(日)	響ホール室内合奏団と響ホールとの共同企画による2日間の公演を実施した。 公演1日目は「アジアの文化交流」の要素を組み込んだプログラム、2日目は子どもも大人も楽しめる室内楽の公演。 (令和2年度事業の延期実施) ※新型コロナウイルス感染防止のため収容率 1/2 で開催	[1日目] 248 [2日目] 254
0才からの親子で楽しむ クラシックコンサート	[本公演] 響ホール 12月25日(土) [地域訪問コンサート] ①小倉総合特別支援学校 2月24(木) ②白野江小学校 2月25日(金)	クリスマスシーズンに、0歳から親子で楽しめるクラシックコンサートを企画制作した。子どもたちに生演奏の魅力を伝えるため、ピアニストの中川賢一が制作協力し、上演した。 また、特別支援学校や小学校への地域訪問コンサートを実施した。	[本公演] 533 [地域訪問] ①44 ②66

イ 響ホール公演事業

音楽専用ホールである響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
リサイタルシリーズ ～アーティスト・イン・レジデンス～ ①椿三重奏団[ピアノ・トリオ] ②小林沙羅[ソプラノ] ③中川英二郎[トロンボーン] ④笹沼樹[チェロ]、 入江一雄[ピアノ]	[本公演] 響ホール ①7月17日(土) ②9月4日(土) ③1月15日(土) ④2月19日(土) [アナリーゼワークショップ] 響ホール ①7月16日(金) ②9月3日(金) ③11月16日(火) ④12月15日(水) [地域訪問コンサート] 市民センター、市内小学校 ①5月11日(火) ～12日(水)→中止 ③11月11日(木) ～12日(金) ④12月15日(水) ～16日(木)	国内外で活動するアーティストによる2時間のコンサートを実施。 本公演のほか、クラシック音楽愛好家の裾野拡大を目指すため、アナリーゼワークショップや地域訪問コンサートを実施した。 (①は令和2年度事業の延期実施) ※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、5月12日の地域訪問コンサートのみ中止	[本公演] ①126 ②113 ③230 ④291 [アナリーゼ] ①32 ②20 ③45 ④33 [地域訪問] ①71 ③151 ④90
ワンコインコンサート ～アーティスト・イン・レジデンス～ ①酒井有彩[ピアノ] ②田北りえ[ソプラノ] 又吉秀和[バリトン] 矢持真希子[ピアノ] ③森山陽介[テューバ]、 弘中優大[ユーフォニアム]、 小山哲平[ピアノ] ④泉真由[フルート]、 松田弦[ギター] ⑤会田莉凡[ヴァイオリン] 田中麻紀[ピアノ] ⑥マリンバ&チェンバロ 島田亜希子・若菜陽子・木下昌子 [マリンバ] 古賀千恵 [チェンバロ]	[本公演] 響ホール ①5月20日(木) ②8月5日(木) ③9月17日(金) ④11月26日(金) ⑤2月3日(木) ⑥3月3日(木) [地域訪問コンサート] 市民センター ①5月19日(水) →中止 ②8月4日(水) ④11月25日(木) ⑤2月2日(水) →中止	平日(昼)の響ホールを活用し、トークを交えた短時間のワンコインコンサートを実施。新たな顧客層を開拓し、クラシック音楽の魅力を伝えるとともに、本格的なクラシック音楽を聴くことができる響ホールのPRを行った。併せて①②④⑤については、クラシック音楽愛好家の裾野拡大を目指し、地域訪問コンサートを実施した。 ③⑥は、北九州市で活躍する演奏家を起用。“より地域に根差し、地元色を打ち出したワンコインコンサート”を目指し、地元演奏家との連携・支援及び地域の音楽文化の振興を図った。 ※本公演①は令和2年度の延期実施 ※地域訪問コンサートの①⑤は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	[本公演] ①182 ②135 ③108 ④305 ⑤239 ⑥329 [地域訪問] ①中止 ②62 ④60 ⑤中止

【東アジア文化都市連携事業】 J A Z Z と二胡でつなぐ東アジア	響ホール 5月30日（日）	ジャズと二胡という異ジャンルの組み合わせによるコンサートを通して、東アジアとの交流や、上海－ジャズ－北九州の関係と歴史を紐解くオリジナルコンサートを開催した。出演は、中国上海市出身のウェイウェイ・ウー[二胡]、北九州市出身の鎌倉規匠[ドラム]ほか。	302
《北九州国際音楽祭・響ホール 共同企画》 チック・コリア追悼企画 Tributo to Chick Corea OZONE60 Special 小曽根真[ジャズピアニスト] ゲスト：RINA[ジャズピアニスト]	響ホール 10月2日（土）	日本を代表するジャズピアニスト小曽根真が、共演予定だったジャズ界の巨匠チック・コリアの急逝を受け、その功績を称える特別企画を実施。ジャズからクラシック音楽までジャンルを超えた幅広い曲目を演奏した。	600

(参考) 地域訪問コンサート

No.	実施日	開催場所	対象	派遣演奏家	参加人数 (人)
1	5/11(火)	八枝市民センター	市民センター利用者	椿三重奏団	36
2	5/11(火)	到津市民センター	市民センター利用者	椿三重奏団	35
3	5/12(水)	筒井市民センター	市民センター利用者	椿三重奏団	中止
4	5/19(水)	星ヶ丘市民センター	市民センター利用者	酒井有彩	中止
5	5/19(水)	竹末市民センター	市民センター利用者	酒井有紗	中止
6	8/4(水)	星ヶ丘市民センター	市民センター利用者	田北りえ 又吉秀和	30
7	8/4(水)	竹末市民センター	市民センター利用者	田北りえ 又吉秀和	32
8	11/11(木)	修多羅市民センター	市民センター利用者	中川英二郎 宮本貴奈	58
9	11/12(金)	丸山市民センター	市民センター利用者	中川英二郎 宮本貴奈	30
10	11/12(金)	松ヶ江南市民センター	市民センター利用者	中川英二郎 宮本貴奈	63
11	11/25(木)	陣原市民センター	市民センター利用者	泉真由 松田弦	32
12	11/25(木)	則松市民センター	市民センター利用者	泉真由 松田弦	28
13	12/15(水)	筒井市民センター	市民センター利用者	笹沼樹 入江一雄	23
14	12/16(木)	足立小学校 (5 年生)	児童・教員	笹沼樹 入江一雄	39
15	12/16(木)	足立小学校 (6 年生)	児童・教員	笹沼樹 入江一雄	28
16	2/2(水)	小森江東市民センター	市民センター利用者	会田莉凡	中止
17	2/2(水)	藤ノ木市民センター	市民センター利用者	会田莉凡	中止
18	2/24(木)	小倉総合特別支援学校 (小学部 1 年生)	児童・教員	中川賢一	29
19	2/24(木)	小倉総合特別支援学校 (小学部 2 年生)	児童・教員	中川賢一	15
20	2/25(金)	白野江小学校 (3・4 年 生)	児童・教員	中川賢一	34
21	2/25(金)	白野江小学校 (5・6 年 生)	児童・教員	中川賢一	32
計					544

ウ 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行った。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
北九州市少年少女合唱団 育成事業	[練習] 戸畑市民会館ほか 毎週土曜日 14時から [公演] 第47回定期演奏会 戸畑市民会館大ホール 12月19日(日)	合唱団の活動を通じて、団員の合唱技術や音楽性の向上に努め、情緒豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図った。	定期演奏会 414
北九州市ジュニアオーケストラ育成事業	[練習] 大手町練習場 毎月3回日曜日9時から [公演] 第38回定期演奏会 北九州ソレイユホール 11月3日(水・祝) 第24回スプリングコンサート 北九州芸術劇場 大ホール 令和4年4月3日(日)	オーケストラ活動を通じて、団員の演奏技術や音楽性の向上に努め、情緒豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図った。	定期演奏会 498 スプリングコンサート 540
【東アジア文化都市連携事業】 北九州市ジュニアオーケストラ国際交流事業	中国紹興市(海外遠征) 8月5日(木)～8日(日) →中止	東アジア文化都市の開催を記念し、中国の開催都市である紹興市に北九州市ジュニアオーケストラを派遣。青少年の文化交流を図る。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止
【東アジア文化都市連携事業】 第45回北九州少年少女合唱祭	戸畑市民会館大ホール 7月4日(日) →中止	市内及び近郊の少年少女合唱団による合唱の祭典。令和3年度は日中韓3カ国語で歌唱可能な曲の全体合唱を予定。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止
中学校合唱講習会	響ホール 7月27日(火)～28日(水)	北九州市中学校音楽教育研究会、福岡県合唱連盟との共同主催にて、中学生及び合唱団のための合唱講習会を実施した。 【講師】田中安茂(合唱指揮者)	150

合唱組曲「北九州」演奏会	響ホール 3月13日(日)	ふるさと讃歌である合唱組曲「北九州」の演奏会を3年ぶりに開催した。 感染症対策のため、オーケストラによる演奏ではなく、合唱とピアノ伴奏による特別編成で実施した。 【出演】北九州をうたう会、北九州市少年少女合唱団、九州交響楽団、小倉祇園太鼓	357
第45回北九州市レディースコーラスフェスティバル	響ホール 3月19日(土) →中止	市内及び近郊の女声合唱グループ約50団体が出演する合唱の祭典。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止
アーツスタッフ養成講座 ①ホスピタリティ・カスタマーサポート研修 ②レセプションист入門講座	響ホール ①6月22日(火) ②2月5日(土)	音楽文化の振興を担う人材育成を図った。 ①多様なサポートが必要なお客様への理解と対応方法を学ぶための研修を実施。 ②フロントスタッフの役割を理解し、業務を学ぶ公開講座を開催した。	①26 ②22
早期教育プロジェクト 2021 in 北九州	響ホール 12月11日(土)	東京藝術大学音楽学部の講師による公開レッスンを実施した。 【講師】野口千代光(ヴァイオリン)	30
地域訪問コンサート	市民センター、市内小学校ほか 通年	クラシック音楽愛好家の裾野拡大を目指すため、リサイタルシリーズ、ワンコインコンサート等の出演者による地域訪問コンサートを実施した。	544
ハーブ研究会	[練習] 響ホール 月2回(40分/回)	ハーブに興味を持つ市民に対し、ハーブ演奏を学ぶ機会の提供を目的として実施した。	215
チェンバロ教室	[練習] 響ホール 月2回(40分/回)	響ホールのチェンバロを市民に広く周知するとともに、チェンバロ演奏を学ぶ機会の提供を目的として実施した。	24

エ 支援事業

市民の活動発表の場の提供等を通じて音楽活動を支援し、地域文化の振興を図る。

とりわけ令和３年度は、市民が企画する「東アジア文化都市」関連事業を「協力事業」として位置付け、広報支援、チケット販売支援等を行った（下記事業に加え、令和３年度に市から採択された事業についても支援）。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数
第４５回北九州少年少女合唱祭 ＜再掲＞	ウ 育成事業 参照		中止
第４５回北九州市レディース コーラスフェスティバル ＜再掲＞	ウ 育成事業 参照		中止
響ホールお迎えバス	響ホール 通年	貸館時に、八幡駅発のお迎えバス（９人乗り）を運行し、響ホールへのアクセスの利便性向上を図った。 （主催者一部負担3,000円）	１２回／年
「東アジア文化都市」関連事業支援	響ホール、 北九州芸術劇場 ４～１２月	市内団体が企画し響ホールや北九州芸術劇場で実施する「東アジア文化都市関連事業」の音楽公演について広報等で協力し、地元演奏家、演奏団体の活動支援、「東アジア文化都市」の盛り上げに寄与した。	

オ 連携事業

様々な団体等と交流・連携・協働しながら、音楽を中心とした芸術文化の振興や芸術文化の力を活かしたまちづくりに取り組んだ。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
ひびきつながるプロジェクト	①きらめく音楽と言葉のしらべ（八幡図書館との連携企画） 響ホール １１月７日（日） ②まちの小さな演奏会 in 門司港（大学生との連携企画） 旧大連航路上屋 １２月４日（土）	「地域と『つながる』『つくる』『考える』」をキーワードに、これまで八幡地域で実施していた「YAHATA MUSIC PROJECT」を発展させ、区外も含めたプロジェクトを展開した。 ・「つながる」…まちの小さな演奏会の実施（区外への展開） ・「つくる」…「やはたアートフォレスト」での施設間連携（区内での連携） ・「考える」…大学生との共同企画	①146 ② 55

【東アジア文化都市連携事業】 Art×音楽 for SDGs	響ホールエントランス 4月29日（木・祝） ～6月13日（日）	八幡東区東田地区で開催される「北九州未来創造芸術祭 Art for SDGs」の後援企画。同芸術祭の近隣施設として、開催期間に合わせ、障がい者施設利用者や子供たちが音楽を聴いて自由に描いた「お絵描きワークショップ」の作品を展示した。SDGsの4つの目標達成に寄与することを目指した。	約 1,500
--	---	--	----------------

（２）北九州国際音楽祭事業

ア 有料プログラム

34回目の開催となる2021北九州国際音楽祭を43日間にわたって開催した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
《北九州国際音楽祭・響ホール共同企画》 チック・コリア追悼企画 Tributo to Chick Corea OZONE60 Special 小曽根真[ジャズピアニスト] ゲスト：RINA[ジャズピアニスト] <再掲>	響ホール 10月2日（土）	日本を代表するジャズピアニスト小曽根真が、共演予定だったジャズ界の巨匠チック・コリアの急逝を受け、その功績を称える特別企画を実施。ジャズからクラシック音楽までジャンルを超えた幅広い曲目を演奏した。	600
マイスター・アールト×ライジングスター オーケストラ コンサートマスター：篠崎史紀	響ホール 10月9日（土）	本市出身のNHK交響楽団第1コンサートマスター篠崎史紀が率いるオリジナルオーケストラ。メンデルスゾーンのアリアをメイン曲に、ベテランと若手演奏者が入り乱れ、本オーケストラの持ち味を発揮し躍動感あふれる演奏で聴衆を魅了した。	511
サロン・コンサート 辻彩奈 無伴奏ヴァイオリン・リサイタル	西日本工業倶楽部 10月22日（金）	注目の若手実力派 辻彩奈による無伴奏ヴァイオリン・リサイタル。J.S.バッハ、プロコフィエフ、権代敦彦、J.S. バッハと辻ならではのプログラムを披露した。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため40席に減席して実施	35
【東アジア文化都市関連企画】 「平家物語」でつづる邦楽の名匠による特別演奏会 <日本舞踊・筑前琵琶・能楽>	響ホール 10月30日（土）	東アジア文化都市にちなみ、筑前琵琶、能楽、日本舞踊の名匠が参集。『平家物語』をテーマに、文学の世界と3分野の邦楽の魅力など「日本の美」の真髄を鑑賞できる機会を提供した。	423

【東アジア文化都市関連企画】 東京オペラシンガーズ	響ホール 11月6日(土)	オペラやオーケストラとの共演で活躍する世界水準の合唱グループ。日本の叙情歌や童謡のほか、日中韓の曲を演奏。日本の曲として、合唱組曲「北九州」序章を披露した。	450
パーヴォ・ヤルヴィ 指揮 チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団 五嶋みどり[ヴァイオリン]	北九州ソレイユホール 11月13日(土) →中止	NHK 交響楽団初代首席指揮者であり日本での知名度も高いパーヴォ・ヤルヴィが首席指揮者を務める歴史ある楽団。ソリストには、日本が誇る現代最高峰のヴァイオリニストの一人である五嶋みどりを迎える。 ※世界的な新型コロナウイルス感染拡大防止により入国制限が行われたため実施を断念	中止
スペシャル・コンサート キリル・ゲルシュタイン [ピアノ] 藤田真央[ピアノ] (変更) 藤田真央[ピアノ] 辻彩奈[ヴァイオリン] 佐藤晴真[チェロ]	響ホール 12月16日(木)	世界に躍進する藤田真央とその師匠のゲルシュタインによる2台ピアノを予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大による入国制限のためゲルシュタインの招聘を断念し、辻彩奈、佐藤晴真、藤田真央によりピアノ三重奏のコンサートを提供した。	515

イ 教育プログラム

未来を担う子どもたちに、音楽の素晴らしさを体験してもらい、情操豊かな人間形成の一助となることを目的に実施した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
中学生の鑑賞教室A (教育委員会受託事業) 小曽根真[ジャズピアニスト]	響ホール 10月1日(金)	未来を担う青少年に一流の音楽に触れてもらうため、小曽根真によるレクチャー付きコンサートを実施した。	1,008
中学生の鑑賞教室B (教育委員会受託事業) 東京オペラシンガーズ[合唱]	響ホール 11月5日(金)	未来を担う青少年に一流の音楽に触れてもらうため、東京オペラシンガーズによるレクチャー付きコンサートを実施した。	830
小学生の鑑賞教室 マイスター・アールト×ライジングスター 弦楽アンサンブル	①北九州市立松ヶ江南小学校 ②北九州市立田野浦小学校 10月6日(水)	音楽祭出演者による訪問コンサート。“生の音楽を聴く、体感する”を主眼に実施した。演奏者による楽器や曲目の話を交えながら、分かりやすく楽しめる内容を実施した。	① 91 ② 79
幼稚園の訪問コンサート	10月6日(水) →中止	「小学生の鑑賞教室」と同様のメンバーによる訪問コンサート。楽器の話を交えるなど、園児が楽しく聴けるようプログラムを工夫して進行する。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止

ウ 特別プログラム

広く市民が音楽に親しむ機会を提供し、公演事業では十分に行き届かない、普及、啓発、振興、教育などを担うプログラムとして展開した。

事業名	場所・時期等	内容等	入場者数(人)
まろさんのヴァイオリン が上手くなるひみつ 篠崎史紀[ヴァイオリン]	響ホール 8月14日(土)	本市出身のNHK交響楽団第1コンサートマスター篠崎史紀によるヴァイオリン愛好者を対象としたレッスンをを行い、その様子を一般公開した。	36
まるっとEnjoy! 響ホールで夏休み 《さすらいの曲たち》	響ホール 8月15日(日)	3歳以上対象で入場無料。気軽に参加して本格的なクラシック音楽鑑賞などを楽しめるイベント。響ホールと音楽祭を身近に感じてもらうことを目的に開催した。 ※未就学児対象のため新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインに添って会場座席数の半数にて実施	288
楽しみかた聴きどころ YouTube 講座 講師: 広瀬大介[音楽学・音楽評論家]	本音楽祭公式ホームページにて YouTube 動画公開 9月8日(水) ～12月16日(木)	音楽祭ラインナップをもとに、クラシック音楽の楽しみ方や聴きどころを初心者の方にも楽しく、分かりやすく紹介した。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため YouTube 配信による提供に変更し実施	173回 (再生回数)
プレ・ステージコンサート	響ホール 10月9日(土)	篠崎史紀がMCを務め、開演前にオーケストラメンバーによる金管・木管アンサンブル、弦楽合奏などのプレ・コンサートを行った。	— (※開演前開催、出入り自由のため人数不明)
オーケストラレクチャー &リハーサル見学	北九州ソレイユホール 11月13日(土) →中止	海外オーケストラ公演をより深く楽しく鑑賞できるよう、開演前に専門家によるレクチャーとリハーサル見学を行う。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止
スタンプラリー	音楽祭有料プログラム 会場 音楽祭期間中 →中止	3つ以上の対象コンサートのスタンプを集めた方に抽選で、出演者のサイン色紙などをプレゼントし、来場者の本音楽祭への愛着心を育て、リピーターの増加を目指す。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止

エ 支援事業

広く市民が音楽に親しむ機会を提供し、地域の音楽文化の振興に寄与することを目的として、市民企画事業実施に取り組む団体への支援を行った。

事業名		場所・時期等	内容等	入場者数 (人)
湧き上がる 音楽祭 In 北九州	コンチェルト 演奏会	響ホール 8月1日(日)	若い演奏者へコンチェルト演奏の機会を提供し、その才能を広く紹介した。この舞台経験を生かした活動や今後の飛躍が期待される人材の発掘と育成を目指し実施した。	248
	オーケストラ 演奏会	戸畑市民会館大ホール 8月29日(日) →中止	新生オーケストラや、幅広く演奏の機会を求めるオーケストラに、その機会を提供する。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止
	独創企画演奏 会	北九州芸術劇場小劇場 8月22日(日)	従来のコンサートスタイルにとらわれない斬新な企画・制作・公演運営を担う者(団体)を公募。地元音楽界のプロデュース力を育成した。	179
	室内楽演奏会	戸畑市民会館中ホール ①8月21日(土) ②8月27日(金) ③8月28日(土)	日頃から研鑽に励む優れた地元演奏家に、その実力に相応しいステージを提供して成果を披露してもらい、今後の活動の弾みとなるよう支援した。	① 90 ② 99 ③ 192
マラソン・コンサート		響ホール 9月12日(日) →中止	音楽祭の主会場である響ホールにてプロ・アマ問わず演奏するイベント。音楽祭をより身近なものと感じてもらいとともに、音楽祭の発展の一助となることを目的とする。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止
街かどコンサート		ウェルとばた交流プラザ 9月26日(日) →中止	公募による市民参加コンサート。プロ・アマ問わず出演者を公募し、共にステージを分かち合い、道行く人も含めて音楽の愉しさを共有し理解を深め合う“場”を提供する。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止

オ 協賛事業

本市におけるクラシック音楽文化等を盛り上げることを目的として、9月～12月に北九州市内の施設で実施されるクラシック音楽等のコンサートを対象に、北九州国際音楽祭協賛事業(冠事業)の公募を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数(人)
北九州交響楽団 第126回定期演奏会	北九州芸術劇場 大ホール 10月3日(日)	中止
響ホール室内合奏団 第38回定期演奏会	響ホール 11月21日(日)	230

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図った。

事業名	時期・場所等	内容等	来場者数
北九州芸術劇場&響ホール 「情報誌Q」の発行	年3回発行 7・11・3月10日号 各90,000部	北九州芸術劇場・響ホールで行われる 事業情報をはじめ、地域文化を紹介。	
芸術文化情報センター の運営	北九州芸術劇場 内	チケット&アールスペース『Q-station』 及び市民ギャラリーの運営、公演の情報提 供等を行う。	12,453
北九州芸術劇場&響ホ ール 会員制度 「K I C P A Cメンバ ーズ」 「チケットクラブQ」	—	【K I C P A Cメンバーズ特典】 公演をはじめとする劇場・響ホール事業に 関する情報の提供、チケットの先行予約、 ポイント積立てによる割引等 【チケットクラブQ特典】 チケットの先行予約	
文化情報誌 『CulCul・かるかる』 の発行	V 地域文化の情報提供 参照		

4 文化芸術活動再開支援事業

市内の文化施設等で文化芸術事業を実施した事業者に対して、施設使用料及び付帯設備使用料の補助を行った。

対象事業	交付件数
音楽、演劇、舞踊、芸能など、令和3年6月1日から令和4年3月31日までの間に、 市内の公共及び民間の文化施設を利用して行われた舞台公演事業	367 件

5 文化芸術活動活性化支援事業

・総合相談窓口事業

市内で活動する、あるいは活動を検討している文化芸術関係者のさまざまな声に寄り添い、一緒に考え、支援し、解決していくための無料の専門相談窓口の運営を行った。

《 II 芸術文化施設の管理 》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として運営及び管理を実施した。

施設名	令和3年度		令和2年度		増減比較	
	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員
北九州芸術劇場	1,320	136,065	691	68,661	629	67,404
響ホール	4,564	30,311	2,865	15,839	1,699	14,472
大手町練習場	15,137	34,261	10,173	23,319	4,964	10,942
計	21,021	200,637	13,729	107,819	7,292	92,818

* 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から北九州市の方針に基づき、令和3年5月12日～6月20日まで（ただし予約済の大規模大会、興行等は利用可）、令和3年8月7日～9月30日まで（ただし予約済の催しは利用可）を全館臨時休館とした。また、5月6日～5月19日までを21時閉館、6月21日～7月11日、8月2日～8月6日までを20時閉館とした。

* 北九州芸術劇場は修繕工事により、令和3年1月18日～令和3年3月19日（大ホール）及び令和4年1月17日～令和4年3月20日（中劇場）を閉館とした。

《 Ⅲ 市有施設の維持管理 》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行った。

施 設 名	主 要 施 設	期 間
国際村交流センター	響ホール、八幡東生涯学習センター、アジア低炭素化センター、駐車場	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで (指定管理)

《 Ⅳ 埋蔵文化財の発掘調査研究 》

北九州市及び民間開発業者などからの委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存等を行い文化の振興に寄与する。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理事業等

No.	事業名	遺跡名	区分		面積㎡	遺跡の概要
1	令和3年度北九州市長野津田土地区画整理事業	屋敷遺跡第2地点、若宮八幡神社裏遺跡	発掘		6,300	集落跡
2	金水橋（小倉中間線）道路改築工事	香月遺跡第5地点	発掘		197	集落跡
3	宅地造成（長行西一丁目）	能行遺跡第5地点	発掘		1,805	集落跡
4	宅地開発（長尾四丁目）	八旗神社古墳群第3地点	発掘		504	集落跡
5	宅地造成（永犬丸二丁目）	宮ノ谷石棺群第2地点	発掘		292	集落跡
6	住宅建設（田原三丁目）	畠山遺跡M地点	発掘		715	集落跡
7	マンション建設（紅梅一丁目）	紅梅（A）遺跡第6次調査	発掘		435	集落跡
8	屋敷地区急傾斜地崩壊対策法面工事	黒崎城跡	発掘		1,310	黒崎城跡
9	住宅建設（紺屋町）	紺屋町遺跡第2地点	発掘		152	城下町跡
10	令和3年度北九州市長野津田土地区画整理事業	屋敷遺跡第2地点、若宮八幡神社裏遺跡		整理	0	集落跡
11	折尾土地区画整理事業（東側・鉄道跡地地区）	左近田遺跡2、3、4区		整理	0	集落跡
12	宅地造成（八幡西区永犬丸二丁目）	宮ノ谷石棺群		整理	0	集落跡
13	宅地造成（中吉田五丁目）	道屋敷遺跡第4地点		整理	0	集落跡
14	宅地造成（下石田一丁目）	下石田中尾遺跡第2地点		整理	0	集落跡
15	宅地造成（重住二丁目）	重住遺跡第9地点		整理	0	集落跡
16	宅地造成（朽網東三丁目）	加治屋敷遺跡第2地点		整理	0	集落跡
17	（仮称）小倉北区米町1丁目ホテル新築工事	米町遺跡第4地点		整理	0	城下町跡
18	（仮称）室町ビル新築工事	室町遺跡第13地点		整理	0	城下町跡
	計		発掘 9件	整理 9件	11,710	

2 報告書等の刊行

(1) 埋蔵文化財発掘調査報告書を刊行

「左近田遺跡 2（2、3、4 区の調査）」など 全 2 冊・2 事業

(2) 埋蔵文化財に関する調査・研究

・ 年報及び研究紀要の発刊

3 埋蔵文化財に関する普及活動

(1) 遺跡発掘報告会

令和 3 年度に行った発掘調査のうち話題性の高い遺跡についてのほか、特別報告を加えて市民対象に報告会を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

(2) 埋蔵文化財速報展

最近の調査で出土した文化財を展示する埋蔵文化財速報展を下記のとおり実施した。

第 1 回	「鎌倉武士の館―道屋敷遺跡第 4 地点の調査から―」
第 2 回	「古墳時代～中世の折尾―左近田遺跡 2、3、4 区の調査から―」
第 3 回	「〈 特別企画 〉 学芸員の研究展―近代北九州の煉瓦と近現代考古学―」

(3) 市民向け及び小・中学生向け考古学講座

市民及び小・中学生を対象にした考古学講座の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

(4) 現地説明会

発見した遺構や出土した遺物について学芸員が現地で市民へ解説を行う現地説明会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

4 埋蔵文化財センターの施設管理

埋蔵文化財の発掘調査や出土品その他の考古資料の整理、収蔵及び研究等を行う埋蔵文化財センターの施設管理を受託し、維持管理を行った。年間総入館者数は 1,728 名。(新型コロナウイルス感染症対策のため、令和 3 年 5 月 12 日から令和 3 年 6 月 20 日、令和 3 年 8 月 7 日から令和 3 年 9 月 12 日まで休館)

《 V 地域文化の情報提供 》

1 市民生活・文化の振興事業

北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』の刊行

演劇・音楽・文芸・美術・漫画・自然史・歴史・文化財など文化芸術・社会教育施設にまつわる記事と市内文化施設での催事案内をフリーペーパー（冊子）として奇数月に年6回、定期刊行した。冊子は劇場や音楽ホール、市民センターなどの文化施設をはじめ、市内ホテル、JR・モノレール各駅など合計約320カ所に設置し無料配布した。

また、各施設での入手が困難な高齢層など、送料負担が可能な希望者には、郵送での配布に対応した。

事業名	時期等	内容等
文化情報誌 『CulCul・かるかる』 の刊行	年6回発行 5・7・9・11・1・3 月号 各10,000部	演劇・音楽・文芸・美術・漫画・自然史・歴史・文化財などにまつわる記事と市内文化施設での催事案内を、市民を含む北九州都市圏向けに情報提供。フリーペーパーのほか、財団ホームページではPDF版を公開し情報発信を行った。

2 文化施設の情報提供事業（ホームページ）

『CulCul・かるかる』に掲載の記事と文化施設の催事情報「イベントカレンダー」を配信するメディアサイト『CulCul・かるかる』（<http://kitakyushu-culcul.jp/>）の管理を行った。

パソコン、スマートフォン、タブレット端末などさまざまなデジタルデバイスに対応しながら、多様な催事情報を提供した。各機関から情報収集を行いコンテンツの充実を図り、タイムリーな情報提供を行った。さらに、SNSも活用し情報発信を行った。

3 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、北九州市に関する各種の書籍を市内書店等で販売した。

取扱い書籍は次のとおりである。

「北九州市史」（全10巻）、「北九州むかしばなし」、「きたきゅう発掘！考古学ノート」、「続海峡の風」、「火野葦平とゆかりの人びと」、「北九州市の野鳥たち」、「川が変えたまち」、「門司港レトロ物語」、「ひろば北九州バックナンバー」

■ 理事会の開催状況

第1回（令和3年6月3日）

- 議案第1号 令和2年度（公財）北九州市芸術文化振興財団の事業報告について
- 議案第2号 令和2年度（公財）北九州市芸術文化振興財団の決算について
- 議案第3号 令和3年度（公財）北九州市芸術文化振興財団定時評議員会の開催について
- 議案第4号 令和3年度（公財）北九州市芸術文化振興財団定時評議員会の議題について

第2回（令和3年6月24日）

- 議案第5号 理事長の選定について
- 議案第6号 令和3年度常勤役員（理事長）報酬額の決定について

第3回（令和3年7月2日）

- 議案第7号 令和3年度（公財）北九州市芸術文化振興財団第2回評議員会の開催について
- 議案第8号 令和3年度（公財）北九州市芸術文化振興財団第2回評議員会の議題について

第4回（令和3年11月22日）

- 議案第9号 令和3年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の補正予算について

第5回（令和4年3月24日）

- 議案第10号 令和4年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の事業計画について
- 議案第11号 令和4年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の予算について
- 議案第12号 公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の特定費用準備資金の設定及び増額延長について
- 議案第13号 令和4年度常勤役員（理事長）報酬額について

附属明細書

事業報告を補足する重要な事項はない。